



北海道防災・減災シンポジウム 2017

～2016年8月豪雨災害から我が国の国土形成を考える～

平成28年8月、北海道に観測史上初めて4つの台風が上陸・接近し、甚大な被害をもたらしました。出水期・台風期を迎える前に、昨年の災害を振り返り、得られた教訓から、今後の北海道における防災・減災対策のあり方・土地利用のあり方を考えます。

日時：平成29年6月15日（木）13:30～17:00（開場：13:00）
会場：北海道大学農学部本館 4階大講堂
主催：北海道大学突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点
共催：砂防学会北海道支部 後援：土木学会北海道支部

プログラム：

- 13:40～14:20 特別講演 「大規模自然災害と国土政策」
名古屋都市センター所長、国土審議会会長 奥野 信宏
- 14:20～14:40 基調講演 「2016年8月豪雨による土砂災害」
北海道大学農学研究院特任教授 小山内 信智
- 14:40～15:00 基調講演 「2016年8月豪雨災害による帯広十勝の洪水被害」
北海道大学工学研究院教授 泉 典洋
- （休憩 15分）
- 15:15～16:45 パネルディスカッション
コーディネーター 北海道大学公共政策大学院客員教授 高松 泰
パネリスト：北海道開発局，札幌管区气象台，北海道庁
- 16:45～16:55 講評

※シンポジウム終了後、会場にて取材対応をいたします。（対応者：小山内信智特任教授）

- ・入場は無料。参加・取材希望の方は下記参加申し込み先に事前登録をお願いいたします。
- ・定員には限りがあり（定員150名）、参加多数の場合にはお断りすることがあります。
- ・CPD（技術者継続教育）の履修実績については、3.0単位。（プログラム番号201705100001）

参加申し込み先（※必ず、両名に電子メールにてご連絡願います。）

北海道大学農学研究院国土保全学研究室

林 真一郎 shayashi@cen.agr.hokudai.ac.jp

齊藤 景子 keikos@cen.agr.hokudai.ac.jp

シンポジウムに関する問い合わせ先

北海道大学農学研究院国土保全学研究室 担当：林 TEL 011-706-2519

6月は土砂災害防止月間です。

